

明治時代の洋風建造物(横浜ゴム記念館)を保存

八幡山公園内に移築・活用へ



現在の横浜ゴム記念館

議員 市内追分の工場内にある「横浜ゴム記念館」は、明治時代後期に日本爆発物製造(株)の支配人室としてイギリス人技師の設計で建設された。後に、旧海軍火薬廠の将校クラブとして利用され、戦後に現在の所有者に払い下

げられた。十六年度予算に、この建造物の保存に係る提案がされているが、記念館の無償提供を受け、今回の提案に至った経緯を聞きたい。

議員 移築場所として八幡山公園が候補地になっているが、選定の理由は、社会教育部長 候補地の選考に当たり、①旧海軍火薬廠ゆかりの地またはその近辺、②他の公共施設等との回遊線上にある、③道行く人が立ち寄

り易いことを要件とした。検討の結果、通りから容易に望見できること、水道などの接続が容易であること、駅に近いことから八幡山公園が選ばれた。移築場所は公園の西側方面を予定している。

議員 十六年度に解体取集工事等、十七年度に建築工事等を実施する予定とのことだが、具体的なスケジュールを聞きたい。

議員 十六年度に解体取集工事等、十七年度に建築工事等を実施する予定とのことだが、具体的なスケジュールを聞きたい。

議員 十六年度に解体取集工事等、十七年度に建築工事等を実施する予定とのことだが、具体的なスケジュールを聞きたい。

議員 十六年度に解体取集工事等、十七年度に建築工事等を実施する予定とのことだが、具体的なスケジュールを聞きたい。

教育改革の推進

創意を生かした学校づくりに努力

議員 学校教育において、新学習指導要領および週五日制が十四年度に本格実施されてから、二年が過ぎようとしている。現在、二学期制の研究も行われているが、学校週五日制実施後、二学期制への改革で「人間力」は育まれるのか。

教育長 この人間力は、十四年八月に文科科学省が、自ら考え、行動するたくましさや心豊かな文化の創造など四つの目標

を掲げた「人間力戦力ビジョン」として発表した。目標達成の施策として確かな学力の育成、感動と充実について述べられている。本市では、学校週五日制や二学期制の推進過程の中で、新たな教育課程の編成や授業改善、行事の在り方を見直し、心の教育の充実を努めている。さらに、特色ある学校、人間性豊かな安心して学べる環境づくりを進める中で、その育成が

図れると考えている。

議員 学校週五日制によって学校、家庭、地域においてどのような変化が見られたのか聞きたい。

教育長 各学校において、新学習指導要領のねらいを達成すべく、地域、家庭の教育力を活用した授業の在り方を見直し、創意を生かした学校づくりに努めてきた。地域・家庭においても、スポーツ系、音楽・文化系、ものづくり系サークル等を立ち上げたり、公民館を利用した通学合宿で地域交流が行われるなど、それぞれの場で取り組みが進

学童保育の充実

今後の公設整備の考えただす

議員 いわゆる学童保育事業においては、花水小学校区の保育施設を同小学校敷地内に建設して、められてきている。

議員 二期制の試行において、保護者からどのような意見があるのか。

教育長 研究校で平成十六年一月に実施したアンケートでは、保護者・子供から、「一年の流れに慣れれば不安が解消される」、「夏の教育相談では子供の様子を知ることができた」、「夏休み前に学習状況を知らたい」などの意見があった。二期制は、学校改革の視点を持って研究が進むよう、より充実を図っていく。



なかよしフレンド学童保育会の子どもたち

議員 二期制の試行において、保護者からどのような意見があるのか。

教育長 研究校で平成十六年一月に実施したアンケートでは、保護者・子供から、「一年の流れに慣れれば不安が解消される」、「夏の教育相談では子供の様子を知ることができた」、「夏休み前に学習状況を知らたい」などの意見があった。二期制は、学校改革の視点を持って研究が進むよう、より充実を図っていく。

議員 二期制の試行において、保護者からどのような意見があるのか。

教育長 研究校で平成十六年一月に実施したアンケートでは、保護者・子供から、「一年の流れに慣れれば不安が解消される」、「夏の教育相談では子供の様子を知ることができた」、「夏休み前に学習状況を知らたい」などの意見があった。二期制は、学校改革の視点を持って研究が進むよう、より充実を図っていく。

議員 二期制の試行において、保護者からどのような意見があるのか。

教育長 研究校で平成十六年一月に実施したアンケートでは、保護者・子供から、「一年の流れに慣れれば不安が解消される」、「夏の教育相談では子供の様子を知ることができた」、「夏休み前に学習状況を知らたい」などの意見があった。二期制は、学校改革の視点を持って研究が進むよう、より充実を図っていく。

議員 二期制の試行において、保護者からどのような意見があるのか。

教育長 研究校で平成十六年一月に実施したアンケートでは、保護者・子供から、「一年の流れに慣れれば不安が解消される」、「夏の教育相談では子供の様子を知ることができた」、「夏休み前に学習状況を知らたい」などの意見があった。二期制は、学校改革の視点を持って研究が進むよう、より充実を図っていく。

市議会を傍聴してみませんか

次回開催のお知らせ



- 5月17日(月) 臨時会
- 6月4日(金) 定例会本会議 (提案説明)
- 6月15日(火) 定例会本会議 (総括質問) ~18日(金)
- 6月21日(月) 総務経済・都市建設常任委員会
- 6月22日(火) 教育民生・環境厚生常任委員会
- 6月28日(月) 定例会本会議 最終日

◇湘南ケーブルネットワーク(SCN)で定例会本会議の様子をテレビ放映しています。

※生中継は午前10時(予定)から2チャンネルで、録画放映は当日の午後7時(予定)から9チャンネルでご覧ください。

編集後記



四月に発行している「議会だより」の一面の写真は、「桜」が多く使われていました。春の「一瞬」に咲き、散っていく、美しい花、ということだけでなく、人生の門出とも重なり、花が心をときめかせてくれるからだと思います。

今年も多くの子どもたちが、新しい園や学校、学年に、希望に胸をふくらませ、歩み始めていることでしょう。

その一方で、子供の「入園・入学前、事故で犠牲